

## 5. 取り組みの方向性(2025年の将来像)(案)

平成22年6月22日  
次期消防基本計画検討会  
第1回 資料No. 5

### 【15年後の神戸像】

- ・今の15歳が30歳に・・・(結婚?子供も?)
- ・30歳以下が震災を知らない世代に
- ・高齢者の増加、少子化(人口・割合)



防災基盤の整備



地域の安全安心



人材の育成



高齢者の安全安心



積極的な情報発信



事業所の安全安心



家庭の安全安心



“こうべ”の安全安心

**みんなが安全安心を考えるまち**

- ・ゆるやかな連携による助け合い
- ・新たな防災の担い手
- ・救命のリレーの更なる促進

**事業所が安全安心に貢献するまち**

- ・事業所の自主防災体制の充実
- ・事業所による地域貢献
- ・災害時における連携

**高齢者が安心して暮らせるまち**

- ・子供などを通じた近所付き合い
- ・お互いに助け合い孤立を防止
- ・災害時要援護者対策

**防災人が育つまち**

- ・幼少からの防災教育の充実
- ・生涯にわたる防災学習の充実
- ・消防の更なるフロンティア

**2025年  
安全で安心な  
まちの将来像（案）**

**家庭で安全安心を考えるまち**

- ・住宅火災による被害減少
- ・日常生活に潜む危険排除
- ・自然災害への備え

**安全安心でおもてなしするまち**

- ・震災文化の伝承
- ・港都こうべのまもり
- ・安全安心ホスピタリティ

**安全安心情報が飛び交うまち**

- ・防災に役立つ情報の発信
- ・震災教訓の”こうべ”からの発信
- ・消防を身近に感じる情報発信

人口減少・超高齢化  
社会への「備え」

災害様態の多様化  
への「備え」

**安全基盤が充実したまち**

- ・ICT等の活用
- ・消防署所・車両等の更新、整備
- ・部隊の適切な運用、配置

「港都こうべ」  
における「備え」

震災の風化  
への「備え」

救急需要の増大  
への「備え」